

地区だより

…………… 令和6年3月1日発行

まつかわ

<地区人口と世帯数>

男 7,434人 女 7,133人

計 14,567人

世帯数：6,660世帯

(2月1日現在)

2024

3月号

松川支所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所松川支所

〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地

☎567-2111 ㊟537-2298

松川地区新春交歓会 ～令和6年新年を祝う～



1月18日(木)松川ますや旅館において松川地区新春交歓会が開催され、木幡浩市長をはじめとする来賓の方や松川地区自治振興協議会委員等40名が出席しました。実行委員会を代表して松川地区自治振興協議会の齋藤裕会長が年頭の挨拶を行い、来賓の方々から祝辞をいただき、松川地区の益々の発展を祈願するとともに参加者相互の親睦を深めました。

式典の冒頭で、能登半島地震の犠牲者に対し黙とうを行いました。また、木幡市長から義援金や福島市からの支援についてのお話があり、会場では義援金が募られました。出席された方からはたくさんの温かい気持ち寄せられました。

福島市林野火災防ぎょ訓練を実施します

林野火災は、例年春先に多く発生しています。福島市では林野火災による被害を最小限に食い止めるため、関係機関と協力し、消防訓練を実施します。

◇訓練日時 3月9日(土) 午前9時30分～10時30分

◇訓練場所 福島市松川町字土合館地内(土合館公園)

◇訓練参加機関・団体

福島森林管理署・福島県北農林事務所・福島県北森林組合・福島市消防団第六方面隊(第29・30・31・32分団)・福島市・福島市消防本部

※土合館公園周辺で訓練時の騒音等によりご不便・ご迷惑をおかけいたしますがご協力をお願いします。



松川町観光協会が主催した令和5年度「松川町の花 素人フォトコンテスト」のポストカードが6枚入り1セット400円で好評販売中です。

購入ご希望の方は松川町観光協会窓口(松川支所経済建設係)にてお求めください。

【問合せ】松川町観光協会 ☎567-2111

市民交通災害共済に加入しましょう 受付中

市民交通災害共済は、交通事故の被災者救済を目的としたワンコインで入れる市民相互扶助制度です。入院通院の日数に応じ見舞金が支払われ、自転車の交通事故も対象になります。

◇年会費 1人500円(年度途中の加入も同額)

◇受付場所 松川支所(生活課・各支所・出張所、西口行政サービスコーナーも可)

※交通安全母の会・町内会の役員の方が取りまとめる地区もありますのでご協力をお願いします。

◇共済期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

※4月1日以降に加入した場合は加入日翌日からの共済期間となります。

【問合せ】生活課 ☎525-3787 松川支所 ☎567-2111

令和6年度ごみ収集カレンダーを配布します

松川地区衛生団体連合会では、「令和6年度松川地区ごみ収集カレンダー(藤色)」を作成し、3月号の市政だよりと一緒に各家庭に配布いたしますのでご活用ください。

●ごみ出し3原則●

- ①収集日の朝8時30分までに
- ②決められた集積所に
- ③きちんと分別して

【問合せ】

ごみ収集カレンダーについて

松川支所 ☎567-2111

ゴミ分別や出し方について

ごみ減量推進課 ☎525-3744

松川学習センターからのお知らせ

【編集】福島市松川学習センター
〒960-1241 福島市松川町字杉内 33 番地
☎567-2323/567-2390
☎567-2403

令和6年度 女性学級生募集 ～楽しく一緒に学びませんか～

レディースまつかわでは、教養・健康・料理・視察研修などの学習を行っています。
ぜひ、お気軽にお申し込みください。

- 開催日 毎月1～2回 主に木曜日の午前中
- 会場 松川学習センターほか
- 対象 成人女性
- 年会費 1,500円(開講式時に徴収いたします。)
- 開講式 4月18日(木) 午前10時～(予定)
後日通知いたします。
- 申込み 電話または申込書を3月24日(日)まで。



図書室からのお知らせ 図書室☎567-2403

おひざにだっこのおはなし会	おはなしロケット
対象：3歳までのお子さんとその保護者 日時：3月7日(木) 午前10時30分～	対象：4歳以上～小学生まで 日時：3月2日(土) 午前10時30分～ テーマ：「おさかな」
3月の休室日：毎週火曜日・20・29日	

毎月24日はふくしま読書の日

3月24日(日)

開室時間：午前9時～午後7時

今月は「貸出2倍キャンペーン」開催！！

貸出冊数が通常10冊のところ20冊になります。

この機会にぜひご利用ください。



第8回福島桜UC発表会

福島桜UCは松川町を拠点に活動している一輪車クラブです。華麗な一輪車演技を是非ご覧ください。

- 日時 3月31日(日)
午後1時30分～3時30分(開場午後1時)
- 場所 福島市松川学習センター 多目的ホール
- 入場 無料です
- 席に限りがございますので先着順にご着席いただきます。何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

主催 福島桜UC

問合せ

松村美保子

☎090-3643-1934



移動図書館 しのかぼ号巡回日程

3月はありません

松川の歴史紹介

地元を知ろう！“面白いぞ”松川の歴史

松川町文化財保存会会員 加藤 一郎

⑰国指定重要無形民俗文化財「金沢の羽山どもり」

先日、民放のテレビ局で羽山どもりの番組が放送されたばかりであるが、今年は、私も3年ぶりに参加したので「羽山どもり」について紹介してみたいと思う。

羽山どもりは、昭和55年に国の重要無形民俗文化財に指定され、その内容は黒沼神社の鳥居の横にある説明看板に詳しく記してある。

毎年、旧暦の11月16日から18日の3日間行われるが、昨年は12月28日が初日であった。ヨイサアの行事から始まり、30日早朝のお山がけまでとなる。お山には、丁度満月の明け方に登るようになる。

羽山どもりは、注連縄を張ったシメ井戸で行う「水垢離(水をかぶって清める)」、食事の前に行われる「ホド清めとオガミ、作法通りに行われる「ヤワラの儀式」のほか「ヨイサア」の行事など、一連の修行をして、最終日に「お山(羽山神社の奥宮)」に登り、1年の作柄や金沢の人々の生活についてご託宣を受ける神事である。

カシキと呼ばれる羽山どもりの世話係が3日間の行事を取り仕切る。

このような儀式は、期間中繰り返し行われる。そして日常生活から離れて「別火」という決まりを守って過ごすのである。食事は朝と夜の2食だけだ。参加者は夜と朝の合計4回の水垢離を行うことになる。

羽山どもりと言うと、田んぼの代かきの様子を表した「ヨイサア」の行事が一般に知られているが、唯一、村人等が見ることのできる行事である。「いっぶく」と称して見学の人たちにミカンが振る舞われるのも楽しみの一つだ。

最終日は、最大の行事、お山がけがある。羽山神社の奥宮まで約1キロメートルの山道を月明かりと灯明のみで進む。奥宮のまわりに注連縄を張り、祭壇が作られ「のりわら」を介して神の言葉をさすかるとまもなく終了となる。

先のテレビ放送で、水垢離の様子も放映されていたが、新鮮な驚きと感動を覚えたのではないだろうか。一度冷たいシメ井戸の水をかぶる経験をすれば痛み付きになるに違いない。水垢離をとりさえすれば誰でもが参加できるようになった羽山どもり。一度体験してみたいはかがか？

「金沢の羽山どもり」福島市教育委員会発行、重要無形民俗文化財「金沢羽山どもり」後藤輝夫著、福島市文化財調査報告書第12集を参考に記した。



お山でご託宣をさすかる